

社名	カブシキカイシャ ホッカイトウニケンセツケイ 株式会社北海道日建設計	入会/昭和61年度 代表取締役社長 木谷靖彦
会社概要	本社住所 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西8-2 住友商事・フカミヤ大通ビル3F TEL 011-241-9537 FAX 011-261-7673 資本金 20 (百万円) 創立 1956年5月 従業員数 83名 (うち再開発関係 技術系 8名 事務系 名)	
主要業務	再開発コーディネート業務 計画設計系業務 評価補償系業務 法務・税務・経営系業務 再開発コンサルタント業務 事業推進協力業務 事務局業務	
業務登録	一級建築士事務所 建設コンサルタント	
支社等所在地	<名称> 都市設計室 <所在地> 060-0042 札幌市中央区大通西8-2 住友商事・フカミヤ大通ビル4F <電話番号> 011-241-9530 <FAX番号> 011-261-7673	

【当協会個人正会員 (再開発コーディネーター)】 2名  
藤山三冬 本間寿幸

【再開発プランナー登録者】 3名 【URCAマンション建替えアドバイザー登録者】 1名

再開発関係主要業績

地区名	所在地	事業種別	延床面積	業務種別	実施期間	事業概要・担当業務
	施行区域	施行者等	主な用途			
滝川駅前地区	北海道 滝川市 約0.8ha	一種再開発 高度利用 再開発組合	24,072㎡ 商業 ホール 駐車場	基本計画 基本設計 実施設計	1978～ 1981	低層・老朽化した木造建築密集地の現状を踏まえ、地区の不燃化を図るとともに大型店を誘致し駅前の顔づくりを行った。設計監理業務を担当。
千歳中心街C地区	北海道 千歳市 約0.8ha	一種再開発 高度利用 再開発組合	16,105㎡ 商業 公益 駐車場	基本計画 基本設計 実施設計	1980～ 1981	未利用地や商業機能の著しい低下を踏まえ、大型店を核に公開空地の確保により安全で魅力ある商業環境を形成した。設計監理業務を担当。
旭川宮下7地区	北海道 旭川市 約0.2ha	一種再開発 高度利用 個人	9,752㎡ ホテル 駐車場	基本計画 基本設計 実施設計	1983～ 1987	平和通買物公園側にミニ広場やピロティ形式の公開空地を併設し、防災上の避難等機能の確保と合わせ、活力ある外部空間を構成した。設計監理業務を担当。
札幌北4西1南地区	北海道 札幌市 約0.9ha	優良建築物 民間会社	33,400㎡ 業務 駐車場	コンサルタント 基本設計 実施設計	1998～ 1999	地下鉄駅と接続し、隣接する建築物と連続したオープンスペースや歩行者空間の確保により、利便性・快適性の向上を図った。設計監理、補助金コンサルを担当。
札幌北8西3西地区	北海道 札幌市 約0.8ha	一種再開発 高度利用 個人	34,673㎡ 業務 公益 ホール 駐車場	コーディネート 基本設計 実施設計	1999～ 2003	札幌駅の北口広場正面に位置する再開発事業。情報系企業の誘致と公共4施設の集約化により、都市機能の高度化を図った。コンサルタント業務、設計監理を担当。
札幌北8西3東地区	北海道 札幌市 約0.7ha	一種再開発 高度利用 再開発組合	63,879㎡ 住宅 業務 子育て 駐車場	コーディネート コンサルタント 基本設計	2002～ 2008	札幌北8西3西地区に隣接する再開発事業。西地区と一体的な広場や歩行者通路の確保により、駅前にふさわしい都市空間を創出。コンサルタント業務、基本設計を担当。
稚内駅前地区	北海道 稚内市 約0.4ha	一種再開発 高度利用 再開発組合	6,786㎡ 公益 商業 シネマ 住宅	コーディネート 基本設計 実施設計	2004～ 2008	JR稚内駅、港湾緑地トイレとの合築施設。コンサルタント業務、設計監理の他、駅前広場、JR稚内駅、さいはて広場などの各事業者間調整業務も併行して行った。
札幌北4東6地区	北海道 札幌市 約4.1ha	一種再開発 地区計画 再開発組合	約77,000㎡ 公益 住宅 福祉 駐車場	基本計画 基本設計 実施設計	2006～	北海道ガス工場跡地の再開発。都心隣接地エリアとして、環境共生型まちづくりをテーマに設定した。基本計画は全体、設計監理は市体育館、地域冷暖房施設を担当。
札幌創世1.1.1区北1西1地区	北海道 札幌市 約2.0ha	一種再開発 再生特区 再開発組合	約131,000㎡ ホール 業務 公益 駐車場	コーディネート 基本設計 実施設計	2007～	札幌市、民間法人等による道内最大規模の再開発。一般業務代行者として、コンサルタント業務、設計監理、事業推進等全般に関与。